



【マナビィ】故石ノ森章太郎デザインの生涯学習のマスコットです。「マナビィ」の「ビィ」を「bee」を合わせた「マナビィ」と書きつけられました。学びたいことが好きな「マナビィ」には「マナビィ」の「マナビィ」のまじりに触角が3本あります。

の理事を引き継ぐことになりました。他のベテランの理事の方と違い、初めての事ばかりで戸惑っております。今後とも、よろしくお願い致します。私自身、何が出来るかわかりませんが、少しでも学びながら、お手伝い出来ればうれしく思います。

江別市生涯学習推進協議会 平成28年度 総会を終えて

江別市生涯学習推進協議会
会長 谷川 幸雄

人間には耐えられない夏であっても、自然はその夏に耐えて大地にしっかりと根をはり、暑さの中からエネルギーを吸収しつつ緑りの力を蓄えています。皆様におかれましては、ご健勝をお過ごしのことと存じます。

日頃、本協議会に対し深いご理解と協力をいただき感謝申し上げます。

特に昨年、江別市生涯学習推進協議会を発足して20年を迎え、その歴史と並々ならぬ労苦に感謝と敬意を表し、二年間を「感謝年」として、すべての行事に冠をかけて実施してまいりました。関係各位の皆様にあらためて感謝を申し上げますとともに20年の歴史を緻密、ねばり強く築いてきた先人の皆様に重ねて感謝を申し上げます。



動計画予算などの審議を行い、承認されました。

今年度も心豊かな社会を創り出すことに重点をおき、一人ひとりの個性が生かされ、すべての人が差別されることなく生き生きと活動できる生涯学習社会をめざしてまいりたいと考えています。

活動の基本的考えとして、次のようなことを考えております。

1 生涯学習活動の充実・発展
本協議会の20年の歴史を鑑み、今年も一人ひとりがやりがいと生きがいのあるまちづくりに取り組めます。

2 組織活動の改善・充実
20年の節目にアンケート調査を行い、事務局と各委員会との協働体制や各委員会間の連絡調整等を行い、相互補完を積極的に進め、学びの輪を広げるとともに地域域の活性化を図ります。

今年も主旨をご理解いただき、積極的な参画と協力をお願い申し上げます。

27年度の行事の中で印象に残った絵本作家 手島圭三郎氏の言葉」

人生の旅、二度と通ることのない道であると思う。人生はやり直しはきかない。

人生は限りなく美しく、幸せなのである。それを発見できるか、できないかは皆さんの持っている感性である。

役員(平成28年度)

【会長】 谷川 幸雄
江別生涯学習インストラクターの会 承認

【副会長】

阿部 実
江別市自治会連絡協議会

松山 和子
おはなしなかに

【理事】

高木 玲子
子ども文化ネットワーク・江別

西懸 昭子
江別消費生活協会の

佐藤 ひとみ
3B体操江別サークル

洞野 博文
江別市子ども会育成連絡協議会

中村 律子
江別まことええ&北海道情報大学

林 ひとみ
江別家庭生活カウンセラーグループ

鈴木 眞由美
まへつ手話の会

古川 淳子
NPO法人えへ協働ネットワーク

駒込 敬子
江別市女性団体協議会

佐藤 誠一
NPO法人江別市文化協会

秋葉 由美子
江別市赤十字奉仕団

伊藤 祐子
江別市高齢者クラブ連合会

和田 友弘
(社)江別青年会議所

角田 一
江別マラソン事務所

森田 弘之
NPO法人えへい成年後援センター

【監事】 浦島 忠勝
江別生涯学習インストラクターの会

西 孝明
(財)江別市スポーツ振興財団

広報委員会

広報委員長 西懸 昭子

広報委員会の皆さんや事務局の方々に支えられながら新年度を迎えました。

今年度の広報委員会は、年4回発行の「ららら」について、加盟団体さんや市民の皆さんへ広く各団体の活動紹介をしていけますよう誌面作り、配布方法など工夫をいたします。

同時に「ららら」誌上ではお伝え切れない最新情報をホームページに載せて発信したいと考えております。

口頭より子どもから大人まで今、江別で行われる活発な団体の様子を見聞きして元気を頂いております。その様子を気軽に手に取って、目に留めて頂けますようお願いいたします。

そして一人ひとりのお力が生涯学習の場で生かされていきますようお力添えできれば幸いです。

団体活動紹介会・参加者募集・イベント情報など随時受け付けておりますのでぜひ当会へ情報をお寄せください。今後ともどうぞご協力よろしくお願いたします。

総務委員会

総務委員長 高木 玲子

昨年度実施した、協議会の意義あり方、事業についてのアンケートでは、全団体数70に対して51団体(73%)とたくさんの団体からご意見を頂き、ありがとうございました。

事業委員会

事業委員長 佐藤 ひとみ

その中から見えてきた課題や要望など改めて協議会の役割を考える機会となりました。

貴重な意見を今後にも生かすよう努力していきたく思っています。

今年度の総務委員会では、学びの輪を広め、生きがいや地域力につながる講座、研修会を実施します。

リレー講座は「健康寿命を伸ばすために」をテーマに加盟団体の協力のもと、9月16日、30日の毎週金曜日午後6時30分から江別市民会館で開催いたします。

65歳以上が4人に1人の高齢化社会を健康で楽しく暮らすためのヒントがほしい講座です。

又、視察調査については視察の目的を明確にし、協議会に反映するために各専門委員会にも案を出していただき検討を行っていきます。

各事業を通じて市民の皆様が生かされたいとお願しております。私たちと考えております。

新役員からの挨拶

江別家庭生活
カウンセラーグループ
林 ひとみ

江畑に代わりまして江別家庭生活カウンセラーグループの代表になり、生涯学習推進協議会に努めてまいります。

生涯学習フェスティバルについては、今まで加盟団体同士の交流といった色彩が濃いものでしたが一般市民の方に参加いただくことに目的を絞りました。そこで、テーマを「体験から学ぶ」とし、野幌公民館ではホールだけではなく、ギャラリーと和室・調理室なども使い、学ぶことの楽しさをたくさんの方に体験して頂きたいと思っております。

一つの事業を通して、市民の方により身近な協議会となるようにと思っております。

この度、監事を務めさせていただくことになりました。一般財団法人江別市スポーツ振興財団の西孝明と申します。

江別市スポーツ振興財団では、原始林クロスカントリー大会をはじめ様々なイベントやスポーツ教室の開催など多くの事業を展開しており、市民の皆様がスポーツに親しみ環境の充実に努めてまいります。

当協議会の活動に、微力ながらお手伝いできればと思っております。どうぞよろしくお願申し上げます。

生涯学習フェスティバル

江別市生涯学習推進協議会では、会員が日頃の活動の成果を市民の皆さんに発表し、体験していただく場として、生涯学習フェスティバルを開催します。今年のテーマは「体験から学ぶ」です。詳しい内容は、10月上旬に配布するチラシ・ポスター等でご確認ください。

- ◆主催/江別市生涯学習推進協議会
- ◆日時/11月6日(日) 13:00~16:30(予定)
- ◆場所/野幌公民館
- ◆参加料/無料
- ◆申込方法/申込不要(直接会場へお越しください)
- ◆問い合わせ先

江別市生涯学習推進協議会事務局
(教育委員会生涯学習課生涯学習係)
Tel : 011-381-1062
Fax : 011-382-3434
E-mail : shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp

新規加入団体紹介

上江別ドッジボールクラブ

上江別ドッジボールクラブは、平成12年に結成され現在まで16期約120名の卒団生を送り出しており、第7期生が春の全国小学生ドッジボール選手権の全国大会準優勝、第13期生が夏の全国大会ドッジボール選手権全国大会第3位の成績を取っています。

ドッジボールは5分という短い時間の中で、巧みな作戦でアタックを決めたり、小さな選手が大きな選手の速いボールをキャッチしたり、残り1秒で逆転したりと多くの感動を生むスポーツです。もちろん男子、女子関係なく活躍でき、過去には女の子がキャプテンや副キャプテンとなり、全国大会に出場した選手もいます。また、集中力や瞬発力、精神力などを養うことができ、全国的にも他のスポーツよりも運動能力が高くなるなどの統計(日本ドッジボール協会)も出ています。

「普段の生活面でも自分で考えて行動することができ、自主性の養成や「返事や挨拶、仲間を思いやり助け合う心の育成」という部分にも重きを置き活動を行っています。

現在の団員は9人と少ないですが、元気がいばいに練習や試合に励んでいます。



会員の活動紹介

江別消費者協会

江別消費者協会は毎年5月の消費者月間に、市内で啓発活動を行っています。今年は、商業施設EBRRIのご協力を頂き、お客様に「だまされたいための5つお客を入れたポケットティッシュ」の配布を行いました。皆さん快く受け取って頂き、消費者協会を知って頂けたと思います。

今年4月から、江別市消費生活相談窓口は「江別市消費生活センター」と名称変更になりました。昨年度の消費生活相談件数は509件で、多い内容としてはスマートフォン等でのアダルトサイトの不当請求やテレショップなどの通信販売、自宅の電話で勧誘された健康食品などの電話勧誘販売、住宅やファンのリフォーム、新聞などの訪問販売などがあげられます。

また、5月27日、悲願でありました江別市消費者被害防止ネットワークも設立され、江別防犯協会、江別市社会福祉協議会、各包括支援センター、商工会議所、江別高齢者クラブ連合会、江別市民生委員児童委員連絡協議会、江別金融協会など14の構成団体で設立されました。今後は消費者被害情報共有のための会議やネットワークニュースの発行などで、市民と共に消費者被害の防止ができればと願っています。



「創立40周年を迎えて」

会長 木山 泰恵子

えべつ手話の会は1976年に手話の習得と、聴覚障害者問題を共に考える事を目的に創立されました。水曜日の夜と木曜日の昼それぞれ週1回福祉センターで幅広い年代の会員68人が「手話を学び、手話で学び」を合言葉に笑顔と手話の花を咲かせています。例会からは聞こえない人との交流から手話を学び、手話を通じて情報交換、卓球大会など多彩な活動を行っています。手話の会は手話を学ぶだけでなく、聞こえない人の暮らしを共に考える事で、会員自身が社会の仕組みを知り、人間的に成長する場でもあります。又、市民に「聞こえない人の暮らし、手話の魅力」を知ってもらうため、ふれあい広場での手話歌、手話講習会、小中学校の手話講座にも積極的に協力し、社会に手話の輪を広げています。10年前に生涯学習推進協議会助成を受け「デフパペットシアターひとみ」による手話人形劇公演を行いました。



創立50周年を迎えて

江別市自治会連絡協議会 副会長 阿部 実

江別市自治会連絡協議会は、創立50周年を今年12月に迎えます。昭和41年12月に結成されて早くも半世紀となり、当時20程度の自治会数で、現在165と増加し、人口・世帯数とも市の発展と共に大きく成長しました。昭和45年自治会数の増加に伴い、三地区の自治会連絡協議会が結成され、地域ごとに活動しやすい体制を整えました。

12万人の道央圏の中核都市として発展してきた江別市も、近年人口の減少と共に12万台を切りましたが、三地区にそれぞれ企業の進出と、子ども達の転入増等で将来に希望の持てる環境になつて来しました。野幌駅を中心にした「江別の顔づくし」事業も順調に進み、あと2、3年で江別の都市計画基礎が整備されます。

自治会の役割は、地域の子供から高齢者まで多くの住民の意見や要望などを把握し、施策に反映させて行くことです。そのためには関係団体、企業、行政と連携を図りながら、明るく住みよい安心安全な街づくりに向けて取り組まなければなりません。今後とも住民の皆様方をはじめ関係諸団体のご協力を頂きながら努力して行きたいと思っております。宜しくお願い致します。



これからのイベント

◆江別生涯学習インストラクターの会
○男子厨房に入ろう「江別の野菜でスタミナ料理」
M'sキッチン管理栄養士の指導により、スタミナ料理を手づくりしましょう。
できあがりはお楽しみで試食します。
日時/2016年8月27日(土)10:00~13:00
場所/野幌公民館 調理室

◆江別美術協会
○江別美術協会本展
日時/2016年9月6日(火)
~2016年9月11日(日)10:00~17:00
※最終日は16:00まで
場所/野幌公民館ホールギャラリー

◆江別演劇鑑賞会
○トム・プロジェクト「百枚目の写真」
〜銭五郎たちの横丁〜
一枚のはがきで召集された男達。下町に住む父や息子が...激動の家族の姿を描く。
出演/田中壮太郎ほか
日時/2016年9月8日(木)18:45~
場所/市民会館大ホール
※鑑賞するには、会員になる必要があります。

◆子ども文化ネットワーク「江別」
○こねっとおはなし会
絵本の読み聞かせ・パネルシアター・楽しい工作など。
幼児〜大人まで一緒に楽しみませんか。
日時/2016年9月17日(土)10:30~11:30
場所/旧町村農家会議室
参加料/無料

◆おはなしなあに
○第34回ちびっこことしまつり
1年に1回のおはなし会スペシャル。人形劇、ボードビル、おはなしばね他...
日時/2016年10月1日(土)
10:30~11:30
場所/大森公民館研修室2号

◆江別市女性団体協議会
○第64回江別市女性大会
大会テーマを「心豊かな地域づくり〜今こそ学び育む社会を〜」とし、講演とミニコンサートを行います。
日時/2016年10月5日(水)
10:00~15:00
場所/野幌公民館
内容/平成28年度製品安全セミナー、ヴァイオリンコンサート(演奏:大平まゆみ氏)
参加料/500円

◆江別短歌会
○江別市民文化祭短歌大会
講演「花林短歌会」
副代表・選者 明石 雅子 氏
日時/2016年10月15日(土)10:00~
場所/野幌公民館

生涯学習リレー講座「健康寿命を伸ばすために」

江別市生涯学習推進協議会では、「健康寿命を伸ばすために」をテーマに、専門の講師を招き全3回にわたり講座を開催します。今年度から、これまでの道民カレッジに加え、「えべつ市民カレッジ」とも連携し、講座をPRしていきます。

- 講座内容
 - 【講座1】9月16日(金)「食について(仮)」
講師：江別保健所管内栄養士会 尾澤 典子 氏
定員：100名
 - 【講座2】9月23日(金)「運動について(仮)」
講師：江別市スポーツ振興財団 藤岡 由佳 氏
定員：80名
備考：椅子に座りながらできる簡単な体操をします。動きやすい服装でご参加ください。
 - 【講座3】9月30日(金)「生きがいについて(仮)」
講師：堀内 真知子 氏 (アロハアйнаフラプロジェクト 専任インストラクター)
定員：100名
- 時間：18:30~20:00
- 会場：江別市民会館 2階 21号室
- 主催：江別市生涯学習推進協議会
- 詳細：江別市生涯学習推進協議会事務局(教育委員会生涯学習課生涯学習係)
- 申込み方法：教育委員会生涯学習課までお申込みください。
電話 381-1062 / FAX 382-3434 / E-mail shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp



えべつ市民カレッジをご存知ですか?
江別市と市内4つの大学との連携により開催している市民向けの公開講座です。今年度から生涯学習リレー講座も対象講座となります。皆さん、カレッジ生の申し込みはされましたか?カレッジ生は「えべつ市民カレッジ手帳」を持ち、受講時にもらえるシールを貼ることで、自分がいつ・どんな講座を受講したのか記録できます。受講シールが一定の数以上になると、その数に応じて、修了証(学位)を市長から受けることができます。申し込み用紙は教育委員会や各公民館で配布しているほか、市HPからもダウンロードできます。お申し込みお待ちしています。
<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/kyouiku/17718.html>

今回の手話「オリンピック」

親指と人差し指で輪を作り、繋ぎ、手を返して繋ぐ動作を右に3回行うと五輪のマークを表す。

「編集後記」
総会も無事に終え、新たに21周年を迎えることができました。当協議会は、これからも会員の活動や市民カレッジなどを紹介していきます。みなさまの参加をお待ちしております。
広報委員 森田 弘之